Canon

BJ F6000

かんたんスタートガイド

プリンタの設置から印刷できるようにするまでの準備について説明しています。ご使用の前に必ずお読みください。

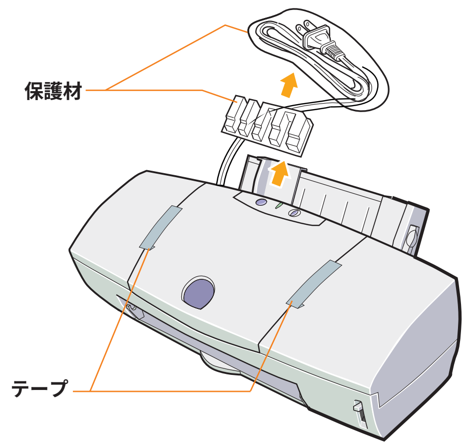
始める前に：　必ず『基本操作ガイド』の「安全にお使いいただくために」をご覧になり、記載されている注意事項をお守りください。ご覧にならずに作業をした場合、思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。

CD-ROM：　この手順に対応した動画があります。『プリンタドライバ／リファレンスガイド（CD-ROM）』の「アニメで見るかんたんスタートガイド」を選択してください。操作方法は、CD-ROMのブックレットをご覧ください。

Windowsの画面について：本書に掲載されているプリンタドライバの設定画面は、おもにWindows 98で使用する場合の画面です。Windows 95／Windows NT4.0で使用する場合も、ほとんど同じ設定画面が表示され、操作方法も変わりません。

1.保護材と固定用テープを取る

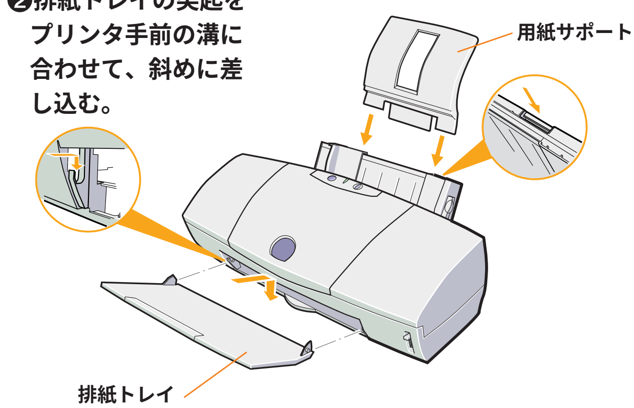
CD-ROM



⚠ 注意　プリンタ内部に手を入れないでください。けがの原因になることがあります。

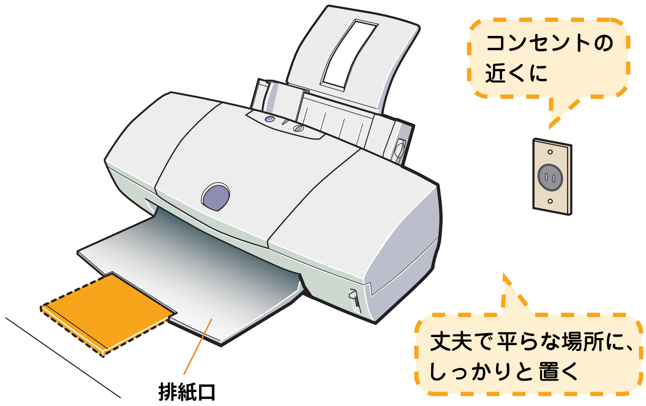
2.用紙サポートと排紙トレイを取り付ける

CD-ROM



3.プリンタの置き場所を決める

CD-ROM

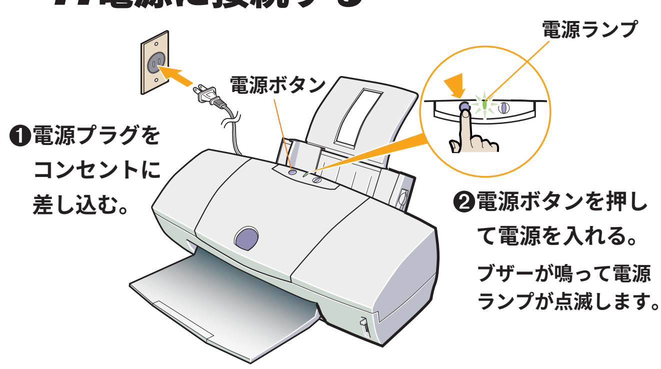


■用紙は手前に出てくるので、プリンタの前に物を置かないでください。

■排紙口内に直接強い光があたる場所に置かないでください。

4.電源に接続する

CD-ROM



🛇 禁止

・AC100V以外の電源電圧で使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。

・プリンタの電源が入っているときに、電源プラグをコンセントから絶対に抜かないでください。その後印刷できなくなることがあります。

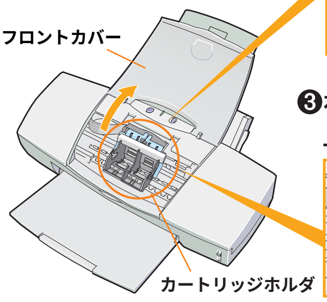
・エアコンなどとコンセントを共用しないでください。

次のページへ

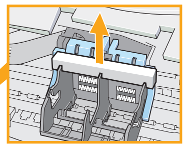
5.カラーBJカートリッジ（BC-31）を取り付ける

CD-ROM

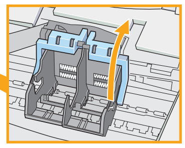
❶フロントカバーを開ける。
カートリッジホルダが中央へ移動します。



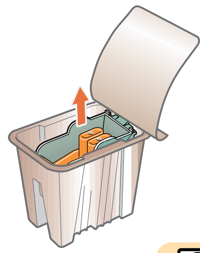
❷保護材を取りはずす。



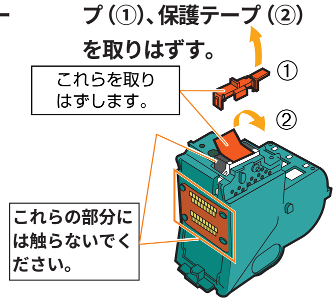
❸右側の青色のレバーを上げる。



❹カラーBJカートリッジ（BC-31）をパッケージから取り出す。

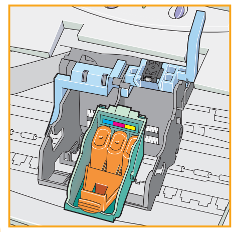


❺オレンジ色の保護キャップ（①）、保護テープ（②）を取りはずす。

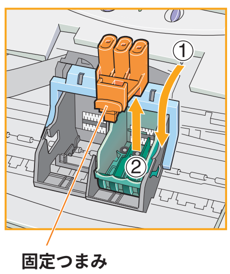


禁止 一度はずした保護キャップと保護テープは再装着しないでください。

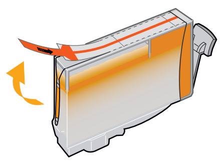
❻カラーBJカートリッジ（BC-31）を、右側のカートリッジホルダに入れる。



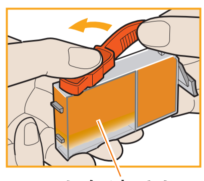
❼右側の青色のレバーを下げて固定し（①）、オレンジ色のプラスチック材を、固定つまみを押して取りはずす（②）。



❽イエローのインクタンク（BCI-3Y）を取り出し、オレンジ色のテープを持って、透明フィルムをはがす。

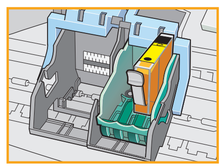


❾図のようにインクタンクの底部をささえて持ち、オレンジ色の保護キャップを、矢印の方向にひねって取りはずす。

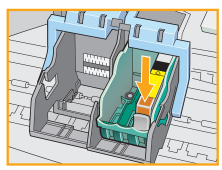


■この面を強く押さないでください。インクが飛びはねることがあります。

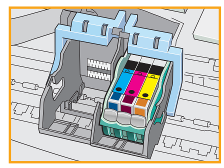
❿イエローのインクタンク（BCI-3Y）を右側に入れる。



⓫カチッと音がするまで押す。



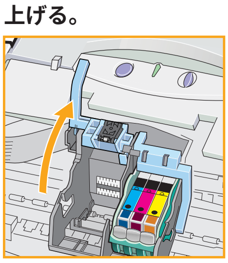
⓬同様にして、中央にマゼンタ（BCI-3M）、左側にシアン（BCI-3C）のインクタンクを取り付ける。



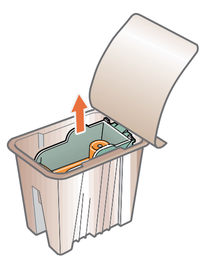
6.ブラックBJカートリッジ（BC-30）を取り付ける

CD-ROM

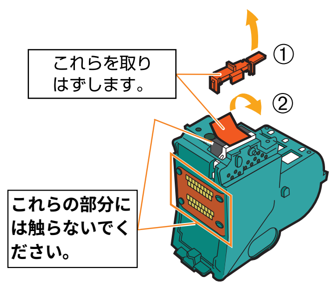
❶左側の青色のレバーを上げる。



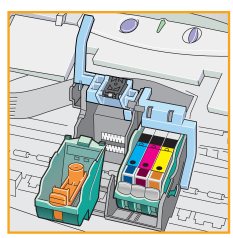
❷ブラックBJカートリッジ（BC-30）をパッケージから取り出す。



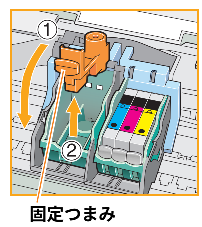
❸オレンジ色の保護キャップ（①）、保護テープ（②）を取りはずす。



❹ブラックBJカートリッジ（BC-30）をカートリッジホルダに入れる。



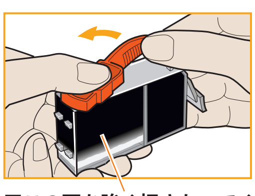
❺左側の青色のレバーを下げて固定し（①）、オレンジ色のプラスチック材を、固定つまみを押して取りはずす（②）。



❻ブラックのインクタンク（BCI-3BK）を取り出し、オレンジ色のテープを持って、透明フィルムをはがす。

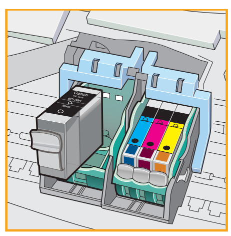


❼図のようにインクタンクの底部をささえて持ち、オレンジ色の保護キャップを、矢印の方向にひねって取りはずす。

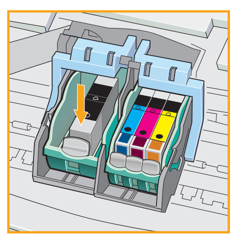


■この面を強く押さないでください。インクが飛びはねることがあります。

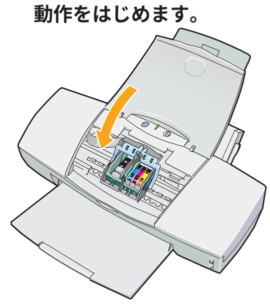
❽ブラックのインクタンク（BCI-3BK）を入れる。



❾カチッと音がするまで押す。



❿フロントカバーを閉じる。
電源ランプが点滅し、準備動作をはじめます。



点滅が終わるまで他の操作を行わないでください。

次のページへ

本紙では、Microsoft® Windows® 3.1、Microsoft® Windows® 95、Microsoft® Windows® 98、Microsoft® Windows NT®4.0をそれぞれWindows 3.1、Windows 95、

7-1.コンピュータとの接続とプリンタドライバのインストールを行う

プリンタを印刷できる状態にするには、プリンタをコンピュータに接続し、「プリンタドライバ」と呼ばれるソフトウェアをコンピュータのハードディスクにコピーする（インストールする）ことが必要です。
コンピュータとの接続、プリンタドライバのインストールは、お使いのコンピュータの環境によって操作が異なります。
以降の手順では、コンピュータの環境別に説明します。
お使いのコンピュータの環境に合わせて、以下のページの説明をお読みください。

- Windows 98で、コンピュータのUSBインタフェースに接続したい場合 ➡ 3ページ
- Windows 98、Windows 95、Windows NT4.0、Windows 3.1で、コンピュータのパラレルインタフェースに接続したい場合 ➡4～5ページ
- iMac、Power Macintosh G3で、コンピュータのUSBインタフェースに接続したい場合 ➡ 6ページ

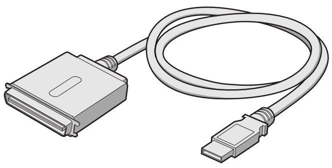
Windows 3.1をお使いの方は、5ページの 参考 をお読みください。

Windows 98で、コンピュータのUSBインタフェースに接続する

■用意するもの

USB/パラレル変換ケーブル IFC-USB/P25 パッケージ（BJ F6000対応版を別途ご購入ください）
このパッケージに入っている、次のものを使います。

- USB/パラレル変換ケーブル



- IFC-USB/P25用セットアップディスク（CD-ROM）



- USB/パラレル変換ケーブル IFC-USB/P25 接続ガイド（取扱説明書）

インストールの前に確認してください
- 起動中のアプリケーションソフトがある場合は、終了させてください。
- バージョンが異なるBJプリンタドライバがインストールされている場合は、いったん削除（アンインストール）してから、インストールを行ってください。
- インストールが終わるまで、CD-ROMをCD-ROMドライブから取り出さないでください。

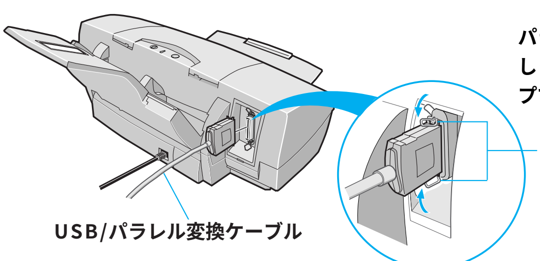
■操作の流れ

（手順❷～❺の操作のしかたについて、詳しくは、『USB/パラレル変換ケーブル IFC-USB/P25 接続ガイド』の「Windows 98編」を参照してください。ただし、プリンタの名称を選択する手順では、［BJ F6000］を選択してください。）

❶ BJカートリッジの動作が完全に止まっていることを確認して、プリンタの電源ボタンを押し、電源を切る。
❷ BJプリンタドライバをインストールする。
❸ USB/パラレル変換ケーブルをコンピュータにのみ接続する。

禁止 ・この段階では、まだUSB/パラレル変換ケーブルをプリンタに接続しないでください。

❹ USBドライバをインストールする。
❺ 印刷するポートを変更する。
❻ USB/パラレル変換ケーブルをプリンタに接続する。



万一の感電を防止するために、コンピュータのアース接続をおすすめします。

❼ プリンタの電源ボタンを押して、電源を入れる。

7ページへ

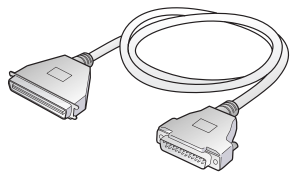
Windows 98、Windows NT4.0と略して記載しています。Microsoft®、Windows®、Windows NT® は米国Microsoft社の米国、その他の国における登録商標です。

7-2. コンピュータとの接続とプリンタドライバのインストールを行う

Windows 98、Windows 95、Windows NT4.0で、コンピュータのパラレルインタフェースに接続する

■用意するもの

・パラレルインタフェースケーブル



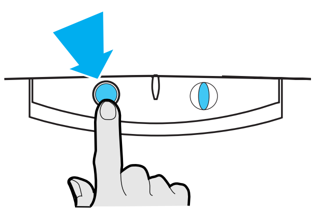
お願い パラレルインタフェースケーブルは、プリンタには同梱されていません。接続するコンピュータに合わせて、キヤノン製またはコンピュータメーカー純正の２m以内のケーブルを別途ご購入ください。詳しくはお買い求めの販売店にお問い合わせください。

・プリンタドライバ/リファレンスガイド CD-ROM（プリンタに同梱されています）



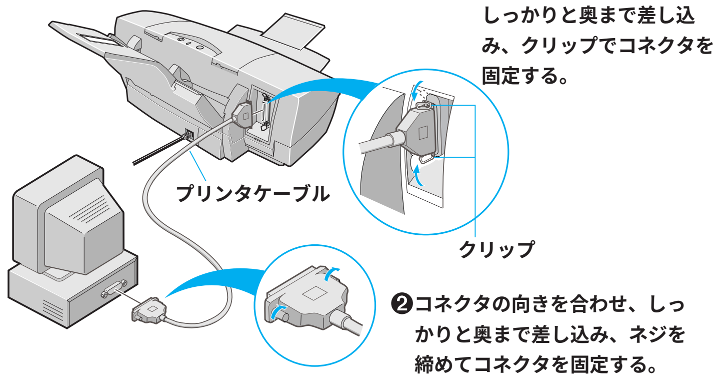
■操作のしかた（Windows 98またはWindows 95）

❶ BJカートリッジの動作が完全に止まっていることを確認して、プリンタの電源ボタンを押し、電源を切る。



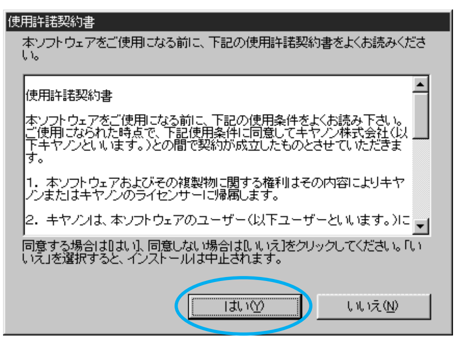
電源ランプが消灯します。

❷プリンタをコンピュータに接続する。

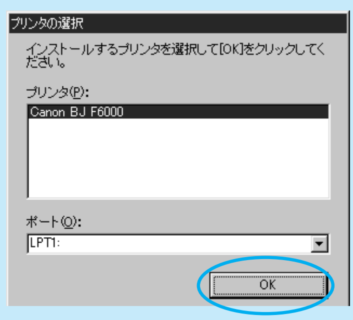


万一の感電を防止するために、コンピュータのアース接続をおすすめします。

❻使用許諾契約書の内容を読んで、同意する場合は[はい]をクリックする。



ご使用のコンピュータやプリンタケーブルによっては、次の画面が表示されます。
この場合は、[Canon BJ F6000]を選んで[OK]をクリックします。



■操作のしかた（Windows NT4.0）

手順❶〜❸は、Windows 98またはWindows 95の場合と同じです。上の説明をお読みください。
手順❹以降の操作については、Windows NT用プリンタドライバに付属している、ドキュメントファイル（ファイル名：NT310-GUIDE.DOC）に説明されています。インストールの操作を行う前に、Windowsの[ワードパッド]などで開いてご覧ください。

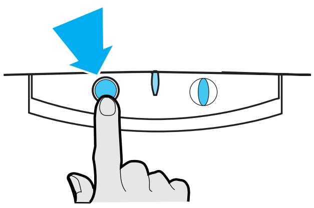
参考 Windows 3.1をお使いの方は、「操作のしかた」の手順❶～❹の操作を行ってから、『基本操作ガイド』の「Windows 3.1をお使いの方へ」を参照して、プリンタドライバをインストールしてください。

インストールの前に確認してください

- 起動中のアプリケーションソフトがある場合は、終了させてください。
- バージョンが異なるBJプリンタドライバがインストールされている場合は、いったん削除（アンインストール）してから、インストールを行ってください。
- インストールが終わるまで、CD-ROMをCD-ROMドライブから取り出さないでください。

❸コンピュータの電源を入れる。

❹Windows が起動したら、プリンタの電源ボタンを押して、電源を入れる。



❺プリンタドライバ CD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブにセットする。

しばらくすると、プログラムが自動的に起動します。自動的に起動しない場合は、Windows 98または Windows 95の画面（デスクトップ）にある[マイ コンピュータ] をダブルクリックし、開いたウィンドウの中にあるCD-ROMのアイコン をダブルクリックします。

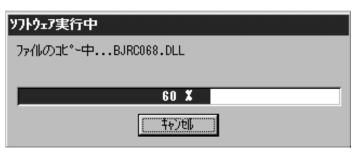
❼ [ソフトウェアのインストール]をクリックする。



❽[プリンタドライバ]のボタンが赤く点灯しているのを確認して、[スタート]をクリックする。



ファイルのコピーが始まります。
コピーが済んだら、インストールは完了です。



お使いの環境によっては、コンピュータの再起動を促すメッセージが表示されます。この場合は、[はい]をクリックしてください。

7ページへ

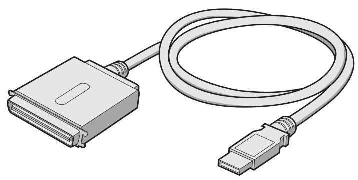
7-3. コンピュータとの接続とプリンタドライバのインストールを行う

iMacまたはPower Macintosh G3で、USBインタフェースに接続する

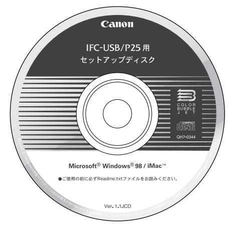
■用意するもの

USB/パラレル変換ケーブル IFC-USB/P25 パッケージ（BJ F6000 対応版を別途ご購入ください）
このパッケージに入っている、次のものを使います。

・USB/パラレル変換ケーブル



・IFC-USB/P25用セットアップディスク（CD-ROM）



・USB/パラレル変換ケーブル IFC-USB/P25 接続ガイド（取扱説明書）

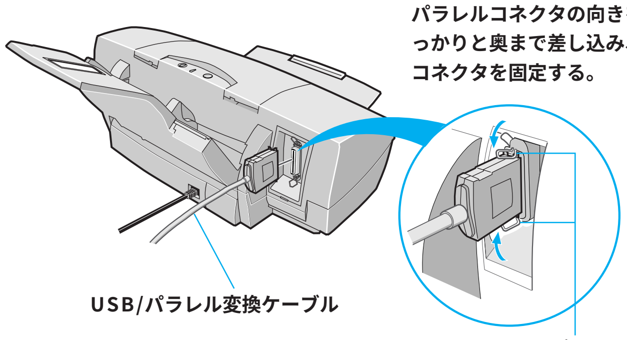
インストールの前に確認してください
- 起動中のアプリケーションソフトがある場合は、終了させてください。
- バージョンが異なるBJプリンタドライバがインストールされている場合は、いったん削除（アンインストール）してから、インストールを行ってください。
- インストールが終わるまで、CD-ROMをCD-ROMドライブから取り出さないでください。

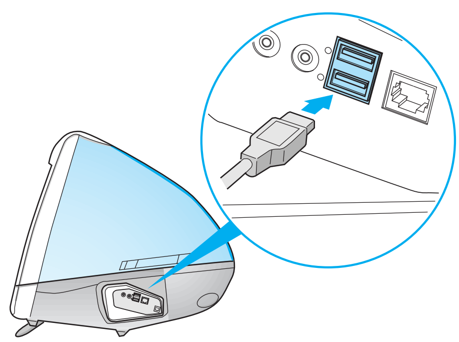
■操作の流れ

（手順❹～❺の操作のしかたについて、詳しくは、『USB/パラレル変換ケーブル IFC-USB/P25 接続ガイド』の「iMac編」を参照してください。ただし、プリンタの名称を選択する手順では、［BJ F6000］を選択してください）

❶ BJカートリッジの動作が完全に止まっていることを確認して、プリンタの電源ボタンを押し、電源を切る。

❷ プリンタをコンピュータに接続する。





万一の感電を防止するために、コンピュータのアース接続をおすすめします。

❸ プリンタの電源ボタンを押して、電源を入れる。

❹ BJプリンタドライバをインストールする。

❺ プリンタドライバを選択する。

8ページへ

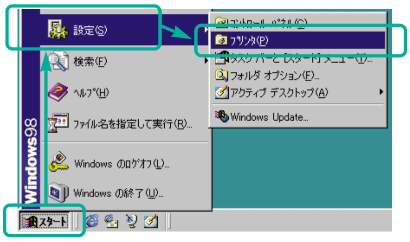
8-1.プリントヘッドの位置を調整する

BJカートリッジを2つ使用するプリンタの場合、両方のプリントヘッド位置に誤差が生じて、色ずれなどのトラブルの原因になることがあります。
きれいな印刷をするために、BJカートリッジを取り付けた直後に必ずヘッド位置調整パターンを印刷して、2つのBJカートリッジのプリントヘッド位置を調整してください。

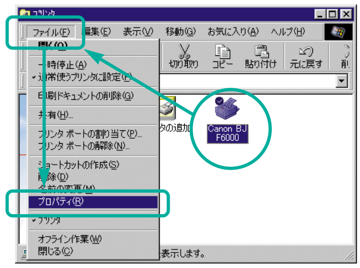
Windows 98またはWindows 95の場合

参考　Windows NT4.0をお使いの方は、Windows NT用プリンタドライバに付属している、ドキュメントファイル（ファイル名：NT310-GUIDE.DOC）を、Windowsの[ワードパッド]などで開いてご覧ください。

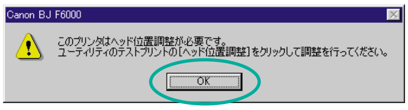
❶[スタート] をクリックし、[設定]−[プリンタ] を選択する。



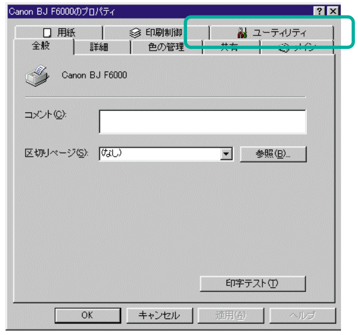
❷BJ F6000のアイコンをクリックし、[ファイル] メニューから[プロパティ]を選択する。



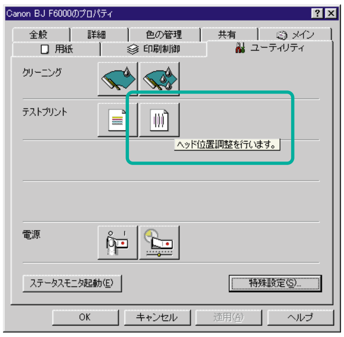
❸メッセージが表示されたら、[OK]をクリックする。



❹[ユーティリティ] タブをクリックする。

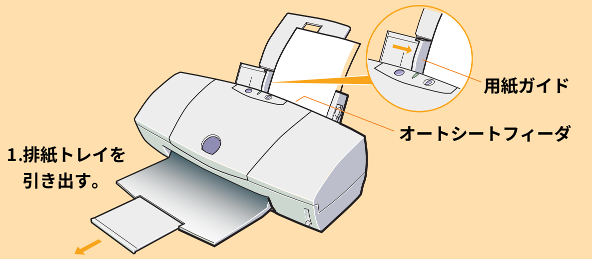


❺プリンタに、A4の普通紙を1枚セットする。
セットされていることを確認したら、[アイコン] をクリックする。

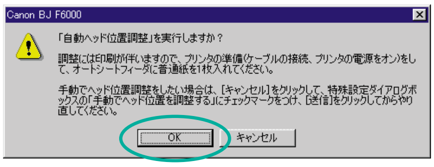


用紙のセットのしかた

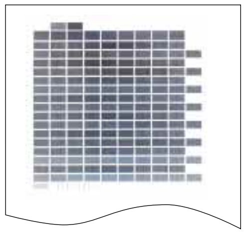
2.印刷する面を上にして、オートシートフィーダの右端に合わせて用紙をセットし、用紙ガイドを用紙の左端に合わせる。



❻メッセージが表示されたら、[OK]をクリックする。



パターンが印刷され、自動的にプリントヘッドの位置が調整されます。





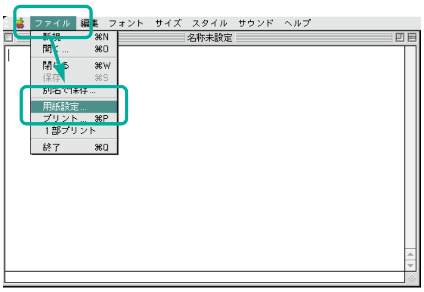
これでプリンタの準備作業は終わりです。
印刷のしかたについては『基本操作ガイド』をご覧ください。

8-2.プリントヘッドの位置を調整する

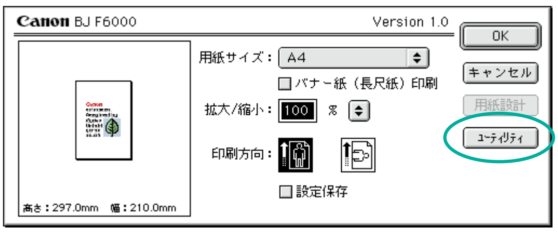
BJカートリッジを2つ使用するプリンタの場合、両方のプリントヘッド位置に誤差が生じて、色ずれなどのトラブルの原因になることがあります。
きれいな印刷をするために、BJカートリッジを取り付けた直後に必ずヘッド位置調整パターンを印刷して、2つのBJカートリッジのプリントヘッド位置を調整してください。

iMacまたはPower Macintosh G3の場合

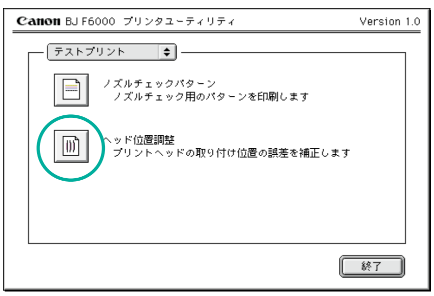
❶ アプリケーションソフトを起動して、[ファイル]メニューから[用紙設定]を選択する。



❷ [ユーティリティ] ボタンをクリックする。

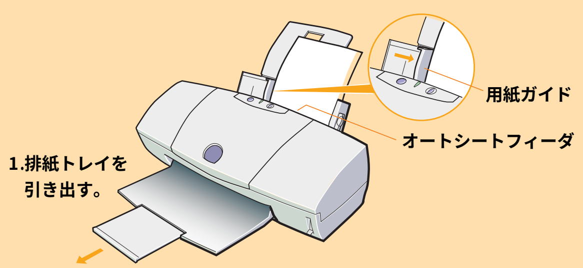


❸ プリンタに、A4の普通紙を1枚セットする。
セットされていることを確認したら、 を
クリックする。

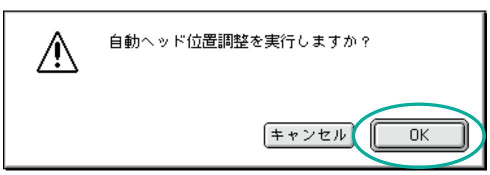


用紙のセットのしかた

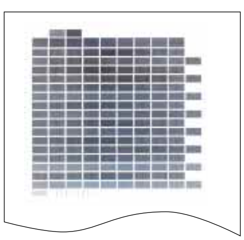
2.印刷する面を上にして、オートシートフィーダの右端に合わせて用紙をセットし、用紙ガイドを用紙の左端に合わせる。



❹ メッセージが表示されたら、[OK]ボタンを
クリックする。



パターンが印刷され、自動的にプリントヘッドの位置が調整されます。





これでプリンタの準備作業は終わりです。
印刷のしかたについては『基本操作ガイド』をご覧ください。